

令和4年度第6回役員会議事要旨

日 時 令和5年3月16日（木） 16時20分から16時45分

場 所 【KKR ホテル東京 平安】

出席者 鎌土学長、和田理事・副学長、梅田理事・副学長、吉田理事

陪席者 日下部監事、野本監事、佐藤副学長・事務局長、武田副学長、高橋副学長、井原副学長

議事に先立ち、令和4年度第5回議事要旨（案）について説明があり、案のとおり承認した。

審議事項

1. 工学専攻とシステム安全工学専攻の改組について
和田理事・副学長から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、軽微な修正については学長に一任することとした。
2. 内部質保証に関する基本方針等の制定について
和田理事・副学長から、資料2-1から資料2-3に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
3. 令和5年度の計画について
和田理事・副学長から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、軽微な修正については学長に一任することとした。
4. 定年引上げに係る就業規則改訂方針について
佐藤副学長・事務局長から、資料4に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
5. 第3期中期目標期間積立金の用途について
佐藤副学長・事務局長から、資料5に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
6. 令和5年度長岡技術科学大学予算編成について
佐藤副学長・事務局長から、資料6-1～資料6-4に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
7. 令和5年度「国立大学法人長岡技術科学大学における研究費不正使用防止計画」について
梅田理事・副学長から、資料7に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

報告事項

日下部監事

- ・研究費不正使用防止計画については、研究費不正使用防止計画推進室の担当者と意見交換を行っており、令和4年度は誰が何をやるべきか責任を明確にするよう改訂した。令和5年度は昨年の計画を一部見直しのうえ引き続き実施することとした。

- ・ 2月末に監事協議会関東・甲信越支部会議に参加し、内部統制システムの状況として、本学が実施しているチェックシートによる日常モニタリングの確認について説明した。他大学で実施しているところは少なく、参考となったのではないか。本学ではガバナンスコードの適合状況の確認・公表を機会に学内の意識が変わったと感じており、関係者の努力に感謝したい。

野本監事

- ・ 2月に会計監査人とのディスカッションを行った。現在まで問題はなく、国立大学法人会計基準の改訂による影響もあまりないとの報告だった。
- ・ 2月に監査室の内部監査（会計業務全般）に立ち会った。研究費不正使用防止計画にもある研究補助者の勤務事実確認では、在宅勤務のため本人が不在の場合があり、監督教員への確認と後日出勤簿による確認を行った。

以 上